



水口酒造株式会社 SDGs宣言

当社は、「暖簾を守るな 暖簾を破れ」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月30日

水口酒造株式会社

代表取締役社長 水口 義継



重点項目(ターゲット2030)

創業者の「想い」を伝承するため

明治28年(1895年)より、伝統を守りながら常に挑戦を続けています。リスクマネジメントの強化とコンプライアンスの徹底にも取り組み、皆様に信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

HACCPに基づく衛生管理の徹底、法令に基づく品質管理の徹底、コーポレートガバナンスの強化



環境保全への取り組み

事業活動を通じて、CO₂排出量の削減やリサイクルに取り組みます。具体的な環境負荷低減策を実践し、持続可能な社会の実現を目指します

【主な取り組み】

包装資材をFSC認証取得材に変更、生産ラインの効率化によるCO₂削減、DX推進によるペーパーレス化、エコカー導入、廃棄物の削減・リサイクル



働きやすい労働環境づくり

ハラスメント対策を徹底し、社員一人ひとりの個性を大切にします。すべての従業員の健康と安全に配慮し、活き活きと働ける職場づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

有給休暇の取得推進、適正な勤怠管理、教育体系の整備、ハラスメント相談窓口の設置、メンタルヘルスに関する方針策定



地域社会への貢献

本業である「日本酒製造」をはじめ「地ビール事業」等、地元の原材料を利用した商品の開発を通じて、道後温泉の観光振興に取り組みます。

【主な取り組み】

産官連携による地場産品を活用した商品開発、地元雇用の創出、地域行事へ参加、地域の清掃活動等への参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。